

1. 基本事項

作成日 令和02年06月23日(火)

施策		道路・交通環境整備の推進		期間	H. 30 ~ R. 4	施策担当部課名	都市計画課
第2次総合計画	行政計画分野別名	大項目	200005 快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	施策の概要 (目的や対象)		道路などの整備が計画的に行われるとともに、道路や橋りょうの老朽化に適切に対応することにより、誰もが安全で快適に利用できる道路空間を確保していくことを目的とする。	
		中項目	200002 交通アクセスの利便なまちづくり				
		小項目	200001 道路・交通環境整備の推進				
重要度及び満足度の状況	安全かつ快適な道路環境への市民の重要度は高く、逆に満足度はやや低い状況となっている。			施策の推進のための主な取り組み	交通の円滑化及び利便性向上を図るため都市計画道路等の整備		
施策を取り巻く社会状況等	高度成長期に一齐に建設された道路、橋りょうなど道路関係施設の老朽化が進んでおり、道路及び橋りょうの維持管理体制の構築が求められている。				市道の安全を確保するため、路面や構造物の維持管理 橋りょう管理のため調査、設計、補修を実施		

2. 評価指標

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	指標値（上段は目標値・下段は実績値）					
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
成果指標	日常の道路利用に特に不便を感じていない市民の割合	%	-	43.70	44.00	44.30	44.60	44.90
	市民まちづくりアンケート		42.30	47.90	50.70	0.00	0.00	0.00
	道路維持管理上の苦情件数	件	-	1,058.00	1,048.00	1,037.00	1,027.00	1,016.00
	市民からの道路維持に関する年間苦情件数		1,189.00	1,322.00	1,267.00	0.00	0.00	0.00
	道路・橋りょう維持管理上の事故件数	件	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	管理瑕疵により保険適用となった市管理道路の事故件数		3.00	1.00	2.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

3. 一次評価(今後の施策の方向性)

区分	1	1：現状維持 2：拡充 3：縮小
<p>&lt;評価コメント&gt;</p> <p>道路利用についての市民満足度は目標を上回ったが、苦情件数や事故件数は目標に達しなかった。 今後も道路に不具合等がある場合は修繕工事等を迅速に実施するとともに、苦情や事故に対して適切な処理・対応を行っていく。</p>		
評価者		都市計画課長 吉田 稔

4. 改善・改革プラン（3. 一次評価を受けての具体的な改善策）

区分	具体的な対応策等
<input type="checkbox"/> 既存事業の拡充 <input type="checkbox"/> 事業の新規立案 <input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小 <input type="checkbox"/> 事務事業の再編 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>・市内全域にわたって舗装の老朽化が進んでおり、道路の局所的な修繕により、舗装のさらなる老朽化を抑えるとともに、計画的に路線的な舗装修繕工事を実施していく。橋りょうについては、定期点検を実施して、確実に補修・耐震工事を行うことで、安全性を確保していく。</p>

5. 二次評価

<p>&lt;所属長の見解&gt;</p> <p>今後も道路管理者として安全で快適な道路環境を確保していくため、継続的に補修を実施していくことが重要である。さらに、老朽化が進む橋りょうについては、長寿命化計画に基づき、経費の平準化を図りながら、計画的に実施することが重要である。</p>		
所属長		都市整備部長 田嶋 英生